



2017年6月1日

国際教育通信

明星中学校・高等学校 国際教育部

第一号

国際教育通信 発行しました!

海外に飛び出して自分を大きく成長させてみませんか?

国際教育通信では、夏の短期語学留学やターム留学に関わる情報を発信していきます。

まず第一号として、昨年度留学をした2年9組青木 陽平君に実際に留学してみてどうだったか、話を聞きました。

ターム留学で体験したこと

今回のターム留学は、とても自分にとって身になる経験だったと思います。なぜなら、まず環境が日本とだいぶ異なっていて言語も違うし、友達もいない状況でした。でも、現地のオーストラリアのコーディネーターさんやホストファミリー、友達が外国人の僕のために一生懸命になって僕に良い思い出を残してもらいたいという一心で接してくれたおかげでたくさんの思い出ができました。と同時に海外に行ったことによって外国の文化や生活、それと日本との違いについてももっと勉強したいなという気持ちにもなれたし次回にまたどこかの国に行ける機会があるとしたら行きたいなと思っています。

オーストラリアの思い出



オーストラリアは日本と季節の周りが逆で日本が冬の時オーストラリアは夏でした。気温は日本の夏と変わりはないが、梅雨の時期がないので雨がいつ降るのかがわかりませんでした。夏になるとオーストラリア人の多くは休みの日になるとたいていビーチに行きます。僕もビーチに行きましたがとても気持ち良かったです。ほとんどのひとはウェットスーツを着て泳いでいました。

現地の食事は? どんな生徒が通ってるの?

向こうのご飯の主食は肉です。ほぼ毎日肉でスープものがなかったです。晩ご飯の時間は遅くしたい9時ぐらいに食べることが多かったです。

学校は小学1年生から高校3年生ぐらいの子供たちが通っていました。9時に学校が始まり3時終わります。そこは日本と変わりはありませんが、日本だとそのあとに部活動がありますが、オーストラリアはありませんでした。その代わりに地域のスポーツチームに参加するというかたちでした。

後輩へのアドバイス



自分は英語に興味があって、留学しよう決めました。もし、英語に興味があったり、好きなのなら行ってほしいです。また、英語が好きまたは興味がない、でも海外に興味があるとか海外に行ってみたくて思っている人にも行ってもらいたいです。どんな理由であれ留学して、いい思い出を作ってもらいたいし、色んなことを体験してほしいと思います。

留学カレンダー

今後の留学に関する日程をご案内します

★MESL 7/21 (金) ~25 (火) 13:30~16:30

★夏期語学研修 7/31から続々と出発します! (カナダ・レイクフィールド・バーノン、オーストラリア・パース、フィリピン・セブ島)

※ターム留学説明会は9月下旬を予定しています。

Wise saying (金言)

“When everything seems to be going against you, remember that the airplane takes off against the wind, not with it” — Henry Ford

「何もかもがうまくいかないように思えるときは、思い出すことだ。飛行機は、向かい風に逆らって離陸する。追い風に乗ってではない……」 —ヘンリー・フォード